

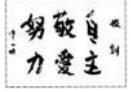
つながる世界 つなぐ未来

# 浦高だより

第124号(令和6年7月18日発行)



北海道浦河高等学校  
(全日制 総合学科)



〒057-0006 浦河郡浦河町東町かしわ 1-5-1  
TEL : (0146)22-3041 FAX : (0146)22-2814  
URL : <http://www.urakawa.hokkaido-c.ed.jp/>  
e-mail : urakawa-z0@hokkaido-c.ed.jp

## 1年次上級学校見学



6月19日(水)「産業社会と人間」という科目の学習活動として、1年次全員で上級学校見学を実施しました。

生徒たちが自分の視野を広げ、これからの進路選択の一助となることを目的とし、今年度の見学先は午前には公立千歳科学技術大学、午後には北海道情報大学を訪問しました。

公立千歳科学技術大学がある千歳市は、半導体のRapidus株式会社が、最先端の半導体工場建設を進めている場所でもあります。Rapidusとの連携も非常に期待されている公立千歳科学技術大学では、応用化学生物学科教授による模擬講義を、実験も披露してもらいながら受けました。化学分野と生物分野の専門的な研究の一端を目の当たりにし、生徒たちも興味津々な表情で模擬授業を受けていました。また、普段大学生が利用している学生食堂で、美味しさや安さに驚きながら昼食をとりました。

午後からは北海道情報大学に行き、キャンパスを詳しく案内していただき、「現代の情報社会を生き抜くために必要な力」についての模擬講義を受けました。多種多様な情報があふれる現代で、情報をどう活用していくか、真剣に講義を聴きながら自分たちのこれからの情報の扱い方について考えていました。



## インターアクト年次大会

6月20日(木)、21日(金)の2日間に渡って開催された、「インターアクト年次大会～UD(ユニバーサル・デザイン)で未来を描こう～」に浦河ロータリークラブの皆様のご支援のもと、1年次13名、2年次8名、3年次1名、合計22名で参加してきました。UDが、日常に違和感なく浸透する社会にするために、たくさんの高校生が集まり、他の高校生たちとの交流の中で生徒たちは真剣にかつ楽しく活動していました。

# 馬術部全国大会出場！



馬術部は6月8日(土)、9日(日)に行われた第35回全日本高等学校馬術選手権大会北海道地区大会と第58回全日本高等学校馬術競技大会北海道地区大会に出場しました。選手権大会では2年C組 濱屋 大和 選手が優勝し、全国大会出場権を獲得しました。競技大会では団体戦優勝と3年C組 畑山 陽菜 選手が最優秀選手となり、この結果により、団体としての全国大会出場権を獲得しました！

全国大会で、馬術部が最大限に力を発揮できるよう、浦河高校全員で応援しましょう！！！！



# 野球部全道大会出場～10年ぶり3度目の出場～

6月29日(土)苫小牧とましんスタジアムで、全国高等学校野球選手権南北海道大会室蘭支部Cブロック決勝が行われ、鷗川高校に延長11回タイブレークの末、10対5で勝利し、浦河高校が、南北海道大会への出場切符を手に入れました。

本校のエース3年B組 佐々木 宝 選手は相手チームとのエース対決になりましたが、佐々木選手の気迫の投球や、その投球に乗じて打線も爆発。準決勝の延長戦に続いて、決勝も延長11回に一拳6得点を獲り、10年ぶり3度目の全道大会出場となりました。

この勢いそのまま、全道大会でも勝利勝利勝利でいきましょう！

“一球入魂一打専心”

